

特集 枕崎市制施行 70周年の1年



11/9 消防・交通・防犯フェスタ

市総合体育館で開催され、市内の3幼年消防クラブ、4婦人防火クラブ及び市老人クラブ連合会が参加しました。

会場では、かけっこカード合わせや大声コンテスト、交通事故の疑似体験などが行われたほか、屋外では、消防車や救急車、白バイなどの展示もありました。

最後は、幼年消防クラブ員と婦人防火クラブ員が防災の誓いを行いました。



11/10 第67回市内一周駅伝競走大会

今年は市制施行70周年を記念して、コースが変更され、総合体育館前をスタート、別府中学校をゴールとする12.4km(小学生の部は岩戸公園をゴールとする10km)を周るコースで行われました。小学生から一般まで15チームが出場。一般の部では、前田市長も参加して力走を見せ、大会を盛り上げました。



12/15 NHK「民謡魂 ふるさとの唄」公開収録

市民会館で行われ、満員の観客が訪れました。

司会はTOKIOのリーダー・城島茂さんらが務め、里アンナさんによる「六調」や枕崎高校の生徒が漁師役で出演した「汐替節」などが披露されました。

収録の様子は、2月2日に全国放送されました。



1/5 消防出初式

塩浜運動場等で行われ、消防署員や消防団員、幼年消防クラブなど約350名が参加しました。

今年は市制施行70周年を記念して、消防署と消防団による色水を使用した一斉放水などが行われました。その後、市内で街頭パレードが行われ、市民会館では枕崎小学校金管バンドの演奏で表彰式が行われました。



市勢要覧作成事業

市制施行70周年を記念して、現在作成作業を行っています。

3月末に完成予定です。

たくさんのご支援・ご協力、ありがとうございました。

枕崎市制施行70周年の各記念事業の開催にあたり、多数の市民の皆さんや関係者の皆さんにさまざまな面でご支援・ご協力いただき、心から感謝いたします。

この70周年を新たなスタートとして、枕崎市の活性化、市民福祉の向上に向けて邁進していくので、今後とも皆さんのご支援・ご協力をお願いいたします。

問合せ 総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線211)



9/7 第41回 市民健康教室

市民会館で開催されました。ロビーでは、お薬相談や健康相談、血管年齢測定などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

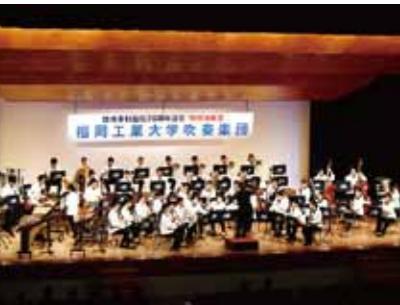
大ホールでは、心肺蘇生法コンテストや市民の皆さんのがんのギモンに市内の医療・介護の専門家があなたに答える企画が行われ、来場者は健康に関する理解を深めました。



9/8 アートストリート100基目 作品完成除幕式

南溟館で開催され、作品制作に携わった関係者などが参加しました。

100基目のアートストリート作品は、8月1日から18日までの期間、彫刻家の福元修一さん指導のもと、70組、108名が世界各国から集めた御影石の玉を磨いて制作し、「枕崎 この地に生きる～大切な命～」と名付けられました。



9/14 福岡工業大学 吹奏楽団演奏会

市民会館で開催され、約800名の観客が鑑賞しました。

演奏会では、「ライオンキング」メドレーや昭和50年代のヒットソングメドレーなどのほか、枕崎中学校・桜山中学校・頴娃高校の吹奏楽部との合同ステージもありました。最後は「枕崎音頭」のアンコール演奏もあり、会場は大盛り上がりでした。



10/18 鼓童 ワン・アース・ツアーアー 2019「道」 枕崎公演

世界的太鼓芸能集団「鼓童」の公演が、市民会館で初開催されました。

今回の公演では、本市出身の平田裕貴さんが鹿児島県初の鼓童メンバーとして出演。当日は成長した平田さんの姿を見ようと訪れた観客で、市民会館は満員になりました。

公演では、平田さんが作曲した「有頂天」を含む10曲が演奏され、迫力ある演奏に歓声が上がりいました。



10/20 第51回市民運動会

塩浜運動場で開催され、各公民館などから延べ6,000名以上が参加しました。

毎年恒例の百足競走や綱引き、公民館対抗リレーなどで盛り上がり、参加者は爽やかな汗を流しました。

今年は市制施行70周年を記念して、枕崎に関する○×クイズが行われ、全問正解者には賞品が贈られました。



10/26～11/4 第53回 市総合文化祭

展示部門では、生花や書道、絵画、学習成果などが市民会館と南溟館で展示されました。

3日に市民会館で行われた市民芸能祭には28団体が出演し、日本舞踊やクラシックバレエ、楽器の演奏などを披露しました。また、特別出演として歌手の堀江淳さんのコンサートも行われました。



11/24 第6回郷土芸能大会

市民会館で開催され、11団体(うち2団体は映像で紹介)が出演しました。

鹿籠金山の作業唄であった「せと節」や小湊に伝えられる女性の踊りである「塩屋笠踊り」、鰐漁の労働歌であった「汐替節」、「駒水ヤンセ踊り」などが披露され、会場に訪れた観客は郷土芸能を楽しみました。